

ほっとアングル Hot Angle



第23回伊予地区 少年剣道錬成大会

4月16日、青少年健全育成会「光武館」主催の『第23回伊予地区少年剣道錬成大会』が市民体育館で開催されました。

大会には、市内外から348名の剣士たちが参加し、「礼に始まり、礼に終わる」という武道の心得をもつ礼儀正しい剣士たちの姿がありました。

剣士たちは、日ごろの練習の成果を発揮しようと竹刀を持つ手に気合を込めて頑張っていました。

カンボジアに机・いすを贈り 「教育支援」で国際交流

4月20日、市内の小中学校から集めた机やいす、約1,400セットをカンボジア・シエムレアプ市へ寄贈しました。

「いよし国際交流の翼」訪問団が、今年の1月に現地の州庁舎を訪問した際に、不足する教育設備の現状を聴き、何か協力することはできないか。と今回の寄贈に至りました。

贈呈式では、シエムレアプ市から盛大な歓迎をうけ、双方の教育を通じた友好のきずなを深めあいました。



永木山四国巡拝

4月21日、公民館主催の『永木山四国巡拝』が中山永木地区で行なわれました。

永木地区には、祖先が残してくれた四国八十八カ所の大師像が奉祭安置されており、毎年春と夏のご縁日にはお接待所を設け、お遍路姿の巡拝者をもてなしています。当日も、地元有志の方による、手づくりの山菜料理で参加者に旅の疲れを癒していただきました。



スワローズ藤井投手を応援

4月16日、坊ちゃんスタジアムで行なわれた対中日戦で、伊予市出身のヤクルト藤井秀悟投手が登板し、素晴らしいピッチングを見せてくれました。

当日は、藤井投手が幼少から在籍していた港南リトルの少年らと保護者、約70人が招待を受け、力いっぱい声援を送りました。また、試合前には藤井投手のはからいで、記念撮影を行いました。



ノボシビルスク市と交流会

5月2日、上野公民館でロシア・ノボシビルスク市の青少年たちとの交流会が開催されました。

この交流会は「伊予市・ノボシビルスク市青少年交流会」が中心となり開催されたもので、尺八・琴・三弦の演奏が披露され、その後、ノボシビルスクの青少年たちが和楽器の弾き方を教わるなど、日本の伝統文化に触れながら、お互いの親睦を深めあっていました。



第28回五色浜写生大会

4月23日、五色浜周辺で『第28回五色浜写生大会』が開催されました。

当日は、園児から中学3年生まで、約400人が参加し、港に係留されている船や砂浜、松林など自分の好きな場所で、白いキャンパスに描いていました。

家族で参加していた人も多く、子どもと一緒にって写生大会を楽しんでいました。



みなとリサイクルからテント寄贈

市では、湊町を中心に資源ごみの回収などを行う「みなとリサイクル」から地域コミュニティ活動の一環として、テント2張とウエイト8個の寄贈を受けました。

寄贈を受けたテントは、今後、年間を通じて開催される行事や催し物などに活用させていただき、市の地域振興に役立てていきます。



郡中まちぐるみ博物館

5月3日、「灘町・宮内邸を守る会」が主催する『ぶらり遊ぼう郡中まちぐるみ博物館』が開催されました。

このイベントは、地域の歴史や環境、暮らしを理解・発見し、まちの良さを知ることでもちづくり意識を育てようと企画されたもので、木下邸や宮内邸など郡中の古き良き建物やその歴史など郡中周辺を散策し、自分の住むまちの良さを再発見しました。

春の叙勲で市から3人が受章



瑞宝双光章
調停委員功労
伊出 琴枝さん
(湊町、70歳)
調停委員



旭日双光章
建設業振興功労
泉 正紀さん
(米湊、70歳)
元県建設業協会会長



旭日小綬章
地方自治功労
重松 圀右さん
(八倉、71歳)
元市議会議員

2006年春の叙勲受章者が発表され、市内から3人が受章されました。

重松圀右さんは、市議会議員を長きにわたり務めてこられた功労に対し、地方自治功労を受章されました。

泉正紀さんは、愛媛県建設業協会会長として建設業の振興に寄与された功労に対し、建設業振興功労を受章されました。

伊出琴枝さんは、調停委員として22年間ご尽力された功労に対し、調停委員功労を受章されました。

ご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。